

市民センターを拠点とした地域づくりについて (中間報告)

【会議開催状況等】

- 7月31日(木) 付 豊野地区地域づくり推進協議会委員を委嘱(13人)
- 7月31日(木) 令和7年度第1回協議会
 - 「市民センターを拠点とした地域づくりについて」【諮問】
 - 春日部市地域づくり推進協議会条例の概要について【報告】
 - 公民館+地区センター(新たな機能)=市民センターの概要について【報告】
 - 令和6年度豊野市民センターの事業報告について【報告】
 - 令和6年度豊野市民センター地域づくり推進会議の協議結果について【報告】
 - 令和7年度の新たな取組について【報告】
 - 今後のスケジュール及び会議の進め方について【協議】
 - 市民センターを拠点とした地域づくりに関して必要な意見交換について【協議】
(豊野地区の活性化に向けたイベントと理想の豊野市民センターについて意見出しを行う。)
- 9月14日(日) 意見提出締め切り
- 12月5日(金) 令和7年度第2回協議会
 - 令和6年度豊野市民センターの地区センター機能の事業報告について【報告】
 - 豊野市民センターの目指すべき理想の姿について【協議】
 - 地域活性化に向けた具体的な取組について【協議】
(地域が求める市民センターの理想像と地域活性化のためのイベントについて話し合う。)
- 2月5日(木) 令和7年度第3回協議会
 - 中間発表の内容について【協議】

令和8年3月25日(水)

令和7年度 第4回 豊野地区地域づくり推進協議会

1. 地域が求める市民センターのあり方

1. 多世代・多文化交流ができる施設

【課題】

- 青少年（中高生）の施設利用・イベント参加の促進
- こどものイベント参加の促進
- あらゆる団体（自治会・企業・商店会・学校等）を巻き込んだ地域交流イベントの開催
- 外国人との交流の場

【対応策】

① 各年代を対象にした事業の実施

未就学児（子育てサロン）、小学生（キッズフェスタ）、
多世代交流ができる卓球大会 など

② 日本文化、その他の国の文化に触れる事業の実施

華道、茶道等の体験や韓国料理等の外国の料理教室



2. いろいろなジャンルを気軽に誰でも学べる施設

【課題】

- 様々な講座の開設
- 地域の人材の発掘
- 図書コーナーの充実（図書館との連携）
- インターネットの活用
- 学習スペースの充実



【対応策】

- ①図書コーナーを定期的に新しい本と入れ替える
- ②学習スペースに参考書等を置く
- ③自分たちでインターネットで学習できるよう情報提供する
- ④スマートフォン操作講座の複数回実施

3. 災害時に豊野地区の対策本部的機能をもつ施設

【課題】

- 豊野地区災害対策協議会とのより一層の連携
- 地区内の他の避難所との連携

【対応策】

- ①市の対策本部との円滑な連絡をとりあうために、避難所担当職員との協力
- ②地区の対策本部要員の役割分担を明確にしておく
- ③避難所開設、運営訓練の複数回実施



4. 行政手続きの利便性が良い施設

【課題】

- 窓口業務拡充の周知
- キオスク端末の周知、利用拡大

【対応策】

- ①地区センター機能の定期的な周知



2. 地域住民でできる活動について

地域住民の交流イベント

○豊野市民センター独自のイベントではなく、現在行われている行事の「銚豊フェスタ」との協賛行事での開催内容の検討



銚豊フェスタとのコラボ

【日程】 令和8年度 秋（11月頃）

【内容】 市民センターのブースを出す

①春日部市及び市民センターのPR等

- 公民館だより、Myタウンとよの、広報かすかべ等の配布
- 防犯・防災の啓発
- かすかべフードセレクションのPR

②市民センター利用団体による体験ブースの企画運営

- 屋外での体験（ものづくり）が実施できる市民センター利用団体に協力を依頼し、体験ブースを設置。

